

「男女共同参画に関する市民アンケート」ご協力のお願い

日頃から市政に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本庄市では、誰もが性別にとらわれず、あらゆる分野で活躍できる男女共同参画社会の実現を目指して、「本庄市男女共同参画プラン」に沿って様々な施策事業に取り組んでおります。

このたび、「第4次本庄市男女共同参画プラン」策定における基礎資料とするため、市民の皆様に男女共同参画に関する意識や実態の調査を実施することにいたしました。

18歳以上の市民の皆様の中から、3,000人を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。

記入内容は無記名で、すべて統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。また、調査の目的以外に利用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和4年 月

本庄市長 吉田 信解

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は封筒の宛名のご本人がご記入ください。
2. ご記入は黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いします。
3. お答えは、1つだけ回答していただくものと、複数（あてはまるものすべて）回答していただくものがありますので、説明に従って回答してください。また、○印は、番号を囲むようにつけてください。
4. お答えが「その他」にあてはまる場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
5. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、注意書きをご確認ください。
6. ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに 月 日（ ）までに投函してください。

問い合わせ先

【調査実施主体】本庄市役所市民生活部 市民活動推進課 多文化共生係

電話：0495-25-1118（直通）

E-mail：katudou@city.honjo.lg.jp

【調査委託機関】〇〇〇株式会社

男女平等に関する意識についてお伺いします

問1 あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の（１）～（８）のそれぞれについてあなたの考えに近いものを選んでください。（それぞれ１つずつに○）

横方向にご回答ください 	平等になっている	平等になっていない	どちらとも いえない	わからない
(1) 家庭生活で	1	2	3	4
(2) 学校教育の場で	1	2	3	4
(3) 職場で	1	2	3	4
(4) 政治の場で	1	2	3	4
(5) 自治会などの地域活動の場で	1	2	3	4
(6) 社会通念や習慣・しきたりなどで	1	2	3	4
(7) 法律や制度の上で	1	2	3	4
(8) 社会全体の中で	1	2	3	4

問2 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考えに同感しますか。
(1つだけに○)

- 1 同感する → 問2-アへ 3 どちらともいえない
2 同感しない → 問2-イへ 4 わからない

【問2で「1 同感する」と回答した方にうかがいます】

問2-ア 同感する理由を教えてください。

(1つだけに○)

- 1 日本の伝統・美德だと思うから
- 2 性別で役割分担をした方が効率がよいと思うから
- 3 子どもの成長にとってよいと思うから
- 4 個人的にそうありたいから
- 5 その他（ ）
- 6 理由を考えたことはない

【問2で「2 同感しない」と回答した方にうかがいます】

問2ーイ 同感しない理由を教えてください。

(1つだけに○)

- 1 男女平等に反すると思うから
- 2 女性が家庭のみでしか活躍できないことは、社会にとって損失だから
- 3 男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとってよいと思うから
- 4 少子高齢化により労働力が減少し、女性も仕事をする必要があると思うから
- 5 一方的な考え方を押しつけるのはよくないと思うから
- 6 その他（ ）
- 7 理由を考えたことはない

家庭生活・子育てについてお伺いします

問3 あなたの家庭では、次の（１）～（８）のことについて、男性と女性がどのように担っていますか。

（それぞれ１つずつに○）

現実

横方向にご回答ください 	主に男性 が行って いる	共同して 分担して いる	主に女性 が行って いる	その他	該当し ない
（１）家事（炊事、洗濯、掃除など）	1	2	3	4	5
（２）子育て（子どもの世話、しつけ、教育など）	1	2	3	4	5
（３）介護（親の世話、病人の介護など）	1	2	3	4	5
（４）地域の行事への参加	1	2	3	4	5
（５）自治会、ＰＴＡ活動	1	2	3	4	5
（６）生活費の確保	1	2	3	4	5
（７）家計の管理	1	2	3	4	5
（８）高額な商品や土地、家屋の購入の決定	1	2	3	4	5

問3-ア 問3の事項について、男性と女性がどのように担うのが理想的だと思いますか。

（それぞれ１つずつに○）

理想

横方向にご回答ください 	主に男性 がすべき	共同して 分担すべき	主に女性 がすべき	その他
（１）家事（炊事、洗濯、掃除など）	1	2	3	4
（２）子育て（子どもの世話、しつけ、教育など）	1	2	3	4
（３）介護（親の世話、病人の介護など）	1	2	3	4
（４）地域の行事への参加	1	2	3	4
（５）自治会、ＰＴＡ活動	1	2	3	4
（６）生活費の確保	1	2	3	4
（７）家計の管理	1	2	3	4
（８）高額な商品や土地、家屋の購入の決定	1	2	3	4

【子育て経験のある方にうかがいます】（子育て経験のない方は問5へ）

問4 あなたと配偶者・パートナーの子育てへのかかわりは十分だと思いますか。

（それぞれ1つずつに○）

横方向にご回答ください 	十分である （あった）	ある程度は 十分である （あった）	あまり十分で はない （なかった）	十分ではない （なかった）
（1）あなた	1	2	3	4
（2）配偶者・パートナー	1	2	3	4

【問4で「3 あまり十分ではない（なかった）」または「4 十分ではない（なかった）」と回答した方にうかがいます。】

問4-ア かかわりが十分ではない（なかった）のは何が原因であると思いますか。

（それぞれ1つずつに○）

あなた

- 1 仕事が忙しすぎる（忙しすぎた）から
- 2 育児休業制度が不十分または利用しにくい（利用しにくかった）ため
- 3 趣味や自分の個人的な楽しみの方を大切にする（大切にした）ため
- 4 子どものことや家庭のことにあまり関心がない（なかった）ため
- 5 子どもの世話が面倒だと考えている（考えていた）ため
- 6 子育ての大変さを理解していない（いなかった）ため
- 7 子どもとどのように接したらよいかわからない（わからなかった）ため
- 8 子育てに関する知識や情報が乏しい（乏しかった）ため
- 9 その他（ ）

配偶者・パートナー

- 1 仕事が忙しすぎる（忙しすぎた）から
- 2 育児休業制度が不十分または利用しにくい（利用しにくかった）ため
- 3 趣味や自分の個人的な楽しみの方を大切にする（大切にした）ため
- 4 子どものことや家庭のことにあまり関心がない（なかった）ため
- 5 子どもの世話が面倒だと考えている（考えていた）ため
- 6 子育ての大変さを理解していない（いなかった）ため
- 7 子どもとどのように接したらよいかわからない（わからなかった）ため
- 8 子育てに関する知識や情報が乏しい（乏しかった）ため
- 9 その他（ ）

男女の就業・仕事についてお伺いします

【すべての方にうかがいます】

問5 あなたは、女性の働き方について、「理想」はどうあるべきだと思いますか。

また、あなた自身の働き方について（男性の場合は配偶者・パートナーについて）、「現実」にはどうですか（どうでしたか）（それぞれ1つずつに○）

理想

- 1 結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける
- 2 子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続ける
- 3 子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続ける
- 4 結婚後または子育て終了時から仕事をもつ
- 5 子どもができるまでは仕事をもち、子どもができたら家事や子育てに専念する
- 6 結婚するまで仕事をもち、結婚後は家事などに専念する
- 7 仕事はもたない
- 8 その他（）
- 9 わからない

現実

- 1 結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている（いた）
- 2 子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続けている（いた）
- 3 子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続けている（いた）
- 4 結婚後または子育て終了時から仕事をもっている（いた）
- 5 子どもができるまでは仕事をもち、子どもができたら家事や子育てに専念している（いた）
- 6 結婚するまで仕事をもち、結婚後は家事などに専念している（いた）
- 7 仕事はもっていない
- 8 現在、学生などであるため、わからない
- 9 その他（）

【就労経験のある方にうかがいます】（就労経験のない方は問7へ）

問6 あなたの職場では、仕事の内容や待遇面で、女性に対して次のようなことがありますか（ありましたか）。（あてはまるものすべてに○）

- 1 賃金に男女差がある
- 2 男性に比べて女性の採用が少ない
- 3 昇進、昇級に男女差がある
- 4 能力を正當に評価しない
- 5 配属先が限られている
- 6 補助的な仕事しか任されていない
- 7 企画会議などの意思決定の場に女性が参加できない傾向がある
- 8 女性を幹部職員に登用しない
- 9 有給休暇や育児・介護休業が取得しにくい
- 10 在宅勤務や短時間勤務などが認められない
- 11 結婚や出産で退職しなければならないような雰囲気がある
- 12 中高年以上の女性に退職を勧奨するような雰囲気がある
- 13 教育・研修を受ける機会が少ない
- 14 その他（ ）
- 15 特にない

【すべての方にうかがいます】

問7 育児や家族介護を行うために、法律に基づき育児休業や介護休業を取得できる制度があります。

この制度を活用して、男性が育児休業や介護休業を取得することについてどのように思いますか。

（それぞれ1つずつに○）

横方向にご回答ください 	積極的に取得 した方がよい	どちらかとい えば取得した 方がよい	どちらかとい えば取得しな い方がよい	取得しない方 がよい	わからない
（1）育児休業	1	2	3	4	5
（2）介護休業	1	2	3	4	5

問8 あなたは、女性が結婚後や出産後も退職せずに働き続けるためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の（１）～（８）のそれぞれについて、あなたの考えに近いものを選んでください。

（それぞれ１つずつに○）

横方向にご回答ください 	とても 重要	重要	あまり 重要でない	まったく 重要でない
（１）配偶者やパートナー（男性）の理解や家事・育児などへの参加	1	2	3	4
（２）配偶者やパートナー（男性）以外の家族の理解や家事・育児などへの参加	1	2	3	4
（３）保育施設や学童保育の充実	1	2	3	4
（４）福祉施設やホームヘルパーの充実	1	2	3	4
（５）労働時間の短縮、在宅勤務やフレックスタイムなどの制度の導入や充実	1	2	3	4
（６）企業経営者や職場の理解	1	2	3	4
（７）育児・介護休業などの休業制度の充実	1	2	3	4
（８）昇進や昇級などの職場での男女平等の確保	1	2	3	4

問9 あなたは、女性が結婚や出産のために退職し、その後再就職するためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の（１）～（７）のそれぞれについて、あなたの考えに近いものを選んでください。

（それぞれ１つずつに○）

横方向にご回答ください 	とても 重要	重要	あまり 重要でない	まったく 重要でない
（１）家族の理解や家事・育児などへの参加	1	2	3	4
（２）子どもや要介護者を預かってくれる施設の充実	1	2	3	4
（３）就職情報や職業紹介などの相談機関の充実	1	2	3	4
（４）技能習得のための職業訓練の充実	1	2	3	4
（５）企業経営者や職場の理解	1	2	3	4
（６）企業などが再就職を希望する人を雇用する制度の充実	1	2	3	4
（７）在宅勤務やフレックスタイム制度・短時間勤務制度の導入や介護休業などの制度の充実	1	2	3	4

問 10 あなたは、男女が共に仕事と家庭を両立していくために、どのような条件が必要だと思いますか。

(3つまでに○)

- 1 給与などの男女格差をなくすこと
- 2 年間労働時間を短縮すること
- 3 代替要員の確保など、育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境をつくること
- 4 育児や介護のために退職した職員をもとの会社で再雇用する制度を導入すること
- 5 育児休業・介護休業中の給付を充実すること
- 6 地域の保育施設や保育時間の延長など保育内容を充実すること
- 7 在宅勤務やフレックス・タイム制度、短時間勤務制度など、柔軟な勤務制度を導入すること
- 8 職業上、必要な知識・技術などの職業訓練を充実すること
- 9 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること
- 10 男性が家事や育児を行うことに対し、職場や周囲の理解と協力があること
- 11 男性が家事や育児を行う能力・機会を高めること
- 12 その他 ()
- 13 わからない

男女の社会参画についてお伺いします

問 11 あなたは、地方自治体（県や市町村）などの施策について、女性の意見や考え方がどの程度反映されていると思いますか。

(1つだけに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 十分反映されている | 4 ほとんど反映されていない |
| 2 ある程度反映されている | 5 どちらともいえない |
| 3 あまり反映されていない | |

【問 11で「3 あまり反映されていない」または「4 ほとんど反映されていない」と回答した方にうかがいます】

問 11ーア 反映されていない理由は何だと思いますか。

(3つまでに○)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 女性議員が少ない | 6 女性自身が消極的 |
| 2 行政機関の管理職に女性が少ない | 7 男性の意識、理解が足りない |
| 3 審議会や委員会に女性が少ない | 8 社会の仕組みが女性に不利 |
| 4 自治会長や地域組織に女性リーダーが少ない | 9 女性の能力に対する偏見がある |
| 5 女性自身の意欲や責任感が乏しい | 10 その他 () |

【すべての方におうかがいします】

問 1 2 あなたは、今後どのような分野で、特に女性の参画が進むべきだと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 国会・県議会・市町村議会などの議員 | 7 建設業などの女性の少ない職場 |
| 2 国の省庁、県庁、市町村の役所など | 8 理工系などの女性の少ない分野の学生 |
| 3 弁護士、医師などの専門職 | 9 大学、研究所などの研究者 |
| 4 自治会、PTAなどの役員 | 10 農林業団体などの役職 |
| 5 企業の管理職、労働組合の幹部 | 11 その他（ ） |
| 6 国連などの国際機関 | |

男女間における暴力・人権についてお伺いします

問 1 3 あなたは、これまでに配偶者または交際相手に、次の(1)～(4)のような行為をしたことがありますか。
(それぞれ1つずつに○)

横方向にご回答ください 	1、2度 あった	何度も あった	まったく ない
(1) 身体的暴行(殴ったり、蹴ったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行)	1	2	3
(2) 心理的攻撃(人格を否定するような暴言、交友関係・行き先・電話・メールを細かく監視すること、長時間無視するなどの精神的な嫌がらせ、相手もしくは相手の家族に対する脅迫など)	1	2	3
(3) 性的強要(嫌がっている相手に対する性的な行為の強要、ポルノ映像を見せるなどの行為、避妊に協力しないなど)	1	2	3
(4) 経済的圧迫(生活費を渡さない、貯金を勝手に使う、外で働くことを妨害するなど)	1	2	3

問 1 4 あなたは、これまでに配偶者または交際相手から、次の（１）～（４）のような行為をされたことがありますか。 （それぞれ１つずつに○）

横方向にご回答ください 	1、2度 あった	何度も あった	まったく ない
(1) 身体的暴行（殴られたり、蹴られたり、物を投げつけられたり、突き飛ばされたりするなどの身体に対する暴行）	1	2	3
(2) 心理的攻撃（人格を否定するような暴言、交友関係・行き先・電話・メールを細かく監視されること、長時間無視されるなどの精神的な嫌がらせ、あなたもしくはあなたの家族に対する脅迫など）	1	2	3
(3) 性的強要（望まない性的な行為を強要されたり、見たくないポルノ映像を見せられるなどの行為、避妊に協力しないなど）	1	2	3
(4) 経済的圧迫（生活費を渡されない、貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害されるなど）	1	2	3

【問14で「1、2度あった」または「何度もあった」に1つでも回答された方にうかがいます】

問 1 4 ア 相手から受けた行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。

(1つだけに○)

- 1 相談した
- 2 相談できなかった
- 3 相談しようと思わなかった

【問14アで「1 相談した」と回答された方にうかがいます】

問14-イ あなたが、相談した人（場所）を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------|-----------------|-----------|
| 1 家族・親戚 | 5 市役所の相談窓口・電話相談 | 9 民間の相談機関 |
| 2 友人・知人 | 6 県や他市の相談窓口など | 10 その他 |
| 3 警察 | 7 弁護士 | () |
| 4 人権擁護委員 | 8 医師・カウンセラー | |

【問14アで「2 相談できなかった」または「3 相談しようと思わなかった」と回答された方にうかがいます】

問14ウ あなたが、誰（どこ）にも相談できなかった（しようと思わなかった）のはなぜですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 誰（どこ）に相談してよいのかわからなかった
- 2 恥ずかしくて誰にも言えなかった
- 3 相談しても無駄だと思った
- 4 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思った
- 5 相談窓口の担当者の言動により、不快な思いをすと思った
- 6 自分さえ我慢すれば、このまま何とかやっていくことができると思った
- 7 世間体が悪い
- 8 他人を巻き込みたくない
- 9 思い出したくない
- 10 自分に悪いところがあると思った
- 11 相談するほどのことではないと思った
- 12 その他（)

問15 あなた、もしくはご家族が、ここ5年間の間に、職場・学校・地域で次の1～3のようなハラスメントを受けたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 セクシャル・ハラスメントを受けた
- 2 パワー・ハラスメントを受けた
- 3 マタニティ・ハラスメントを受けた

※1 セクシャル・ハラスメントとは

→相手の意に反する性的な言動によって、仕事をする上で一定の不利益を与えたり、職場環境を悪化させたりすること。

※2 パワー・ハラスメントとは

→職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景として、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与えたり、職場環境を悪化させること。

※3 マタニティ・ハラスメントとは

→妊娠や出産、育児休業などを理由に、精神的・身体的苦痛を与える嫌がらせを行う行為や、雇用条件などの面で不当な扱いをすること。

男女共同参画を推進するための取組についてお伺いします

問 1 6 あなたは、次の言葉や法律、市の事業などについて、見たり聞いたりしたことがありますか。

（それぞれ1つずつに○）

横方向にご回答ください 	内容を知っている	内容は知らないが聞いたことはある	知らない
（1）男女共同参画社会	1	2	3
（2）DV防止法（配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律）	1	2	3
（3）育児・介護休業法（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律）	1	2	3
（4）男女雇用機会均等法（雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律）	1	2	3
（5）女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）	1	2	3
（6）政治分野における男女共同参画の推進に関する法律	1	2	3
（7）LGBTQ（性的マイノリティの方をあらわす総称のひとつ）	1	2	3
（8）本庄市パートナーシップ宣誓制度	1	2	3

問 1 7 男女共同参画社会を実現するために、市はどのような取組みに力を入れる必要があると思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

- 1 学校教育や社会教育、生涯学習の場における男女平等教育の推進
- 2 公的サービス（保育所・学童保育・介護施設など）の充実
- 3 女性の悩みやDVなどの人権侵害に対する相談機能の充実
- 4 母性保護や健康対策の充実
- 5 各種審議会など、政策決定の場への女性の積極的な登用
- 6 管理職などへの女性の登用やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するよう事業所に啓発する
- 7 男性の家事・育児・介護などへの参加の促進
- 8 地域や職場で女性が能力を伸ばせるような学習の場（セミナーなど）の充実
- 9 男女共同参画条例の制定
- 10 その他（ ）
- 11 わからない

問 18 今後、男女が、ともに社会のあらゆる分野にバランス良く積極的に参加していくためには、あなたは、どのようなことがもっとも必要だと思いますか。 (1つだけに○)

- 1 法律や制度上の見直しを行い、性別による差別につながるものを改めること
- 2 男女の固定的な役割分担についての社会通念、習慣、しきたりを改めること
- 3 男性も女性もお互いをパートナーとして理解し、協力すること
- 4 子どもの時から家庭や学校で男女平等について教えること
- 5 男女が対等に仕事と家庭の両立ができるようなサービスの充実を図ること
- 6 男女が経済力をつけたり、知識や技術を習得するなど、積極的に能力の向上を図ること
- 7 就労の場の待遇に、性別による差別をなくすこと
- 8 行政や企業などの重要な役職に、一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること
- 9 その他 ()

あなた自身についてお伺いします

F 1 性別を教えてください。 (1つだけに○)
1 男性 2 女性 3 自由記載 ()

F 2 あなたの年齢をお答えください。 (1つだけに○)
1 18～19歳 4 40～49歳 7 70歳以上
2 20～29歳 5 50～59歳
3 30～39歳 6 60～69歳

F 3 あなたの職業をお答えください。 (1つだけに○)
1 会社員・団体職員 5 専業主婦・専業主夫
2 自由業・自営業・家業 6 学生
3 パート・アルバイト 7 無職
4 公務員・教員 8 その他 ()

F 4 あなたは結婚されていますか。(事実婚も含めます。) (1つだけに○)
1 結婚している 2 結婚していたが、離別・死別した 3 結婚していない

F 5 あなたは、18歳未満の子どもがいますか。 (1つだけに○)
1 いる 2 いない

F 6 あなたの現在の世帯構成は次のどれにあてはまりますか。 (1つだけに○)
1 単身世帯(一人住まい) 4 3世代世帯(親と子どもと孫)
2 1世代世帯(夫婦のみ) 5 その他 ()
3 2世代世帯(親と子ども)

これで調査は終了です。ご協力いただきありがとうございました。